

**JASCO STEEL ROOF TILE**  
STONE CHIP COATED STEEL ROOFING SYSTEM



 **JASCO**  
**STEEL ROOFING SYSTEM**

# 施工説明書



有限会社中央鋼材  
**JUNG ANG STEEL CO., INC.**

**HEAD OFFICE & WORKS :**

#598-5, Yongje-dong, Iksan-si, Jeollabuk-do, KOREA  
TEL. 82-63-832-3988 / FAX. 82-63-832-3989

**SEOUL OFFICE : TEL. 82-2-806-3988**

E-mail. [jungangsteel@hanmail.net](mailto:jungangsteel@hanmail.net)  
[jungangsteel@yahoo.co.kr](mailto:jungangsteel@yahoo.co.kr)

# 1. S-シングル規格

S-シングルは、瓦掛け(角材)を使用せずに施工する製品です。

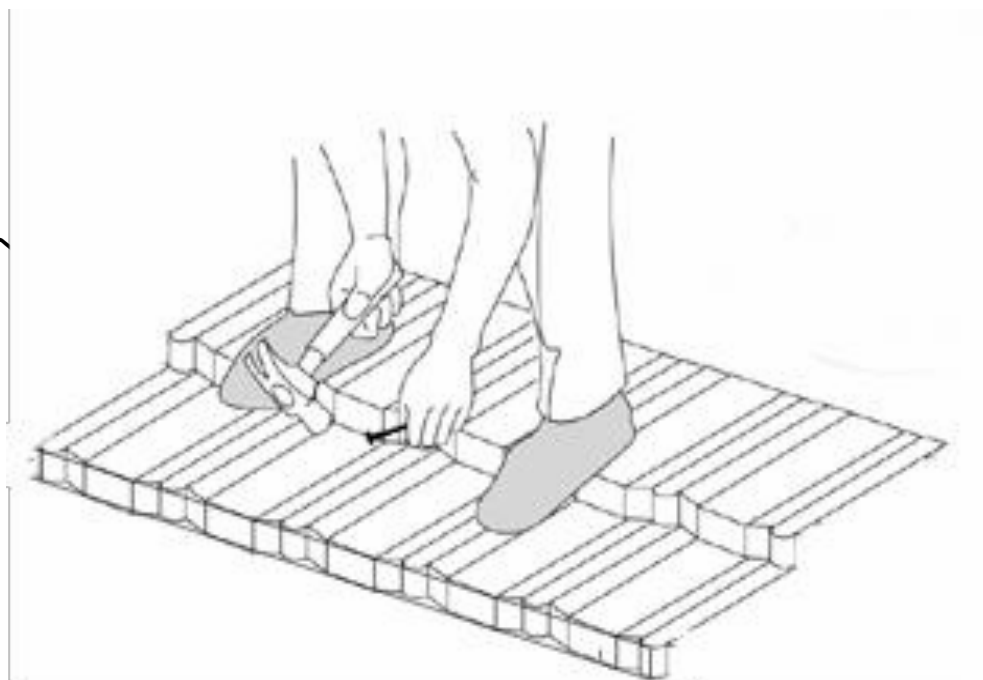
- 全体の長さ: 1315mm
- 働き長さ: 1260mm
- 働き幅 : 370mm
- タイル建ぺい率: 0.466m<sup>2</sup>
- 1m<sup>2</sup>当たり建ぺい率 : 2.146/m<sup>2</sup>
- タイル重量 2.7kg



## 2. 釘打ちの位置

金属瓦施工は、下(軒)から上(棟)の方向へ  
施工を原則とする。

また、  
釘付けするときは、右の図のように  
常に軒を向けて立って  
瓦が重なり合う部分を踏む。



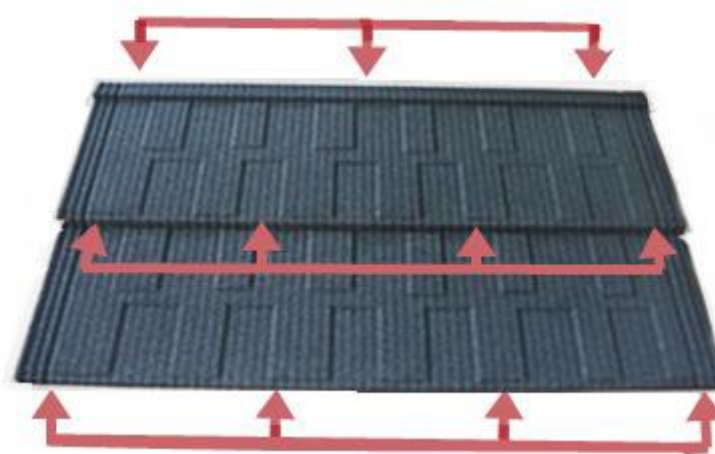
### 3. 釘打ち

釘(ピース)は、  
各タイルごと、7-8個を使用。  
しかし、風の強い地域や海岸地域では10個を使用。

屋根が合板である場合: 金属瓦、釘  
その他のパネルなどの場合: ピース

釘を打ち込んだ後ムルセムを防ぐために  
必ず仕上げで仕上げをする。

\*瓦が重なっている部分は、ピースの使用をお勧めします。



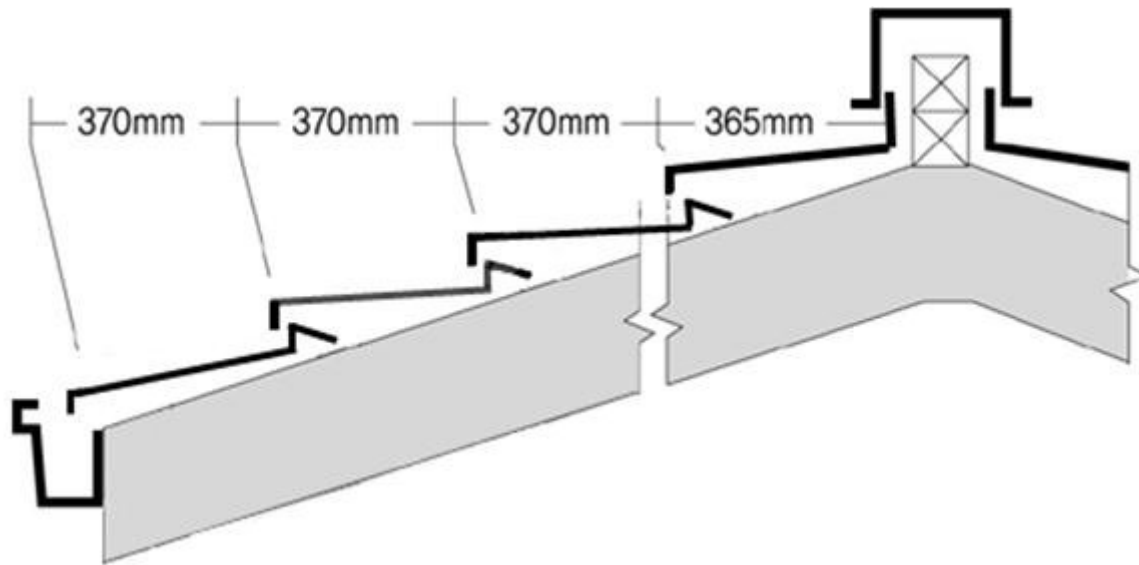
#### 仕上材セット



接着剤  
(0°C以上保管)

石粒  
(天然石)

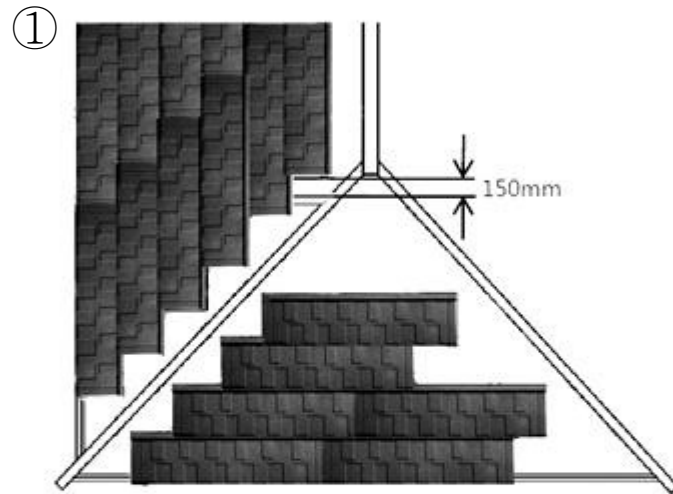
## 4. 金属瓦の施工幅



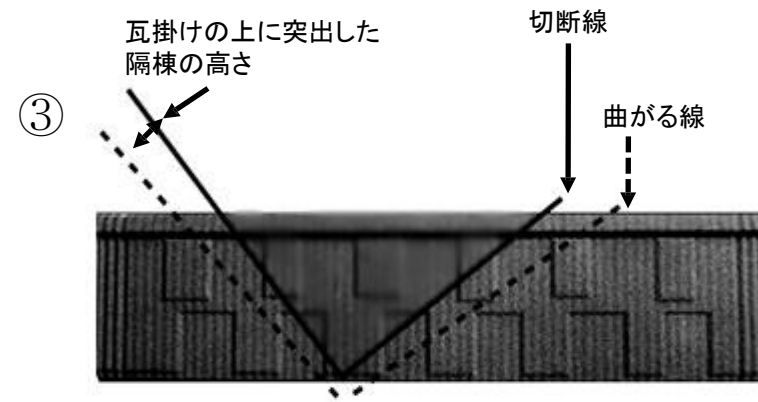
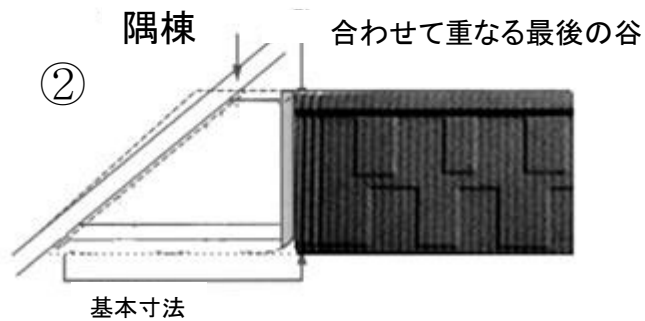
金属瓦施工を完結させるためには、瓦掛けの正確な配列が最も重要である。

垂木の寸法を確認すること。

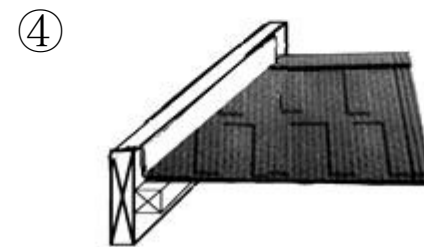
# 5. 軒屋根の瓦施工



※ 150mmの間隔を帯びてS-シングルを重ねて作業し、150mmの部分は下の図のように操作します。



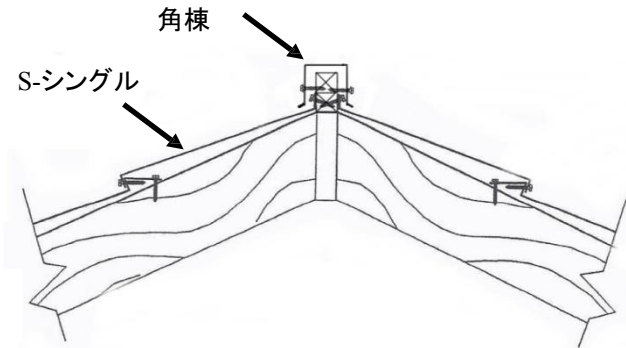
※ 瓦がねじれることを避けるために切断する前に曲げなければならない。  
※ 切断線と折り曲げ線の高さは瓦かけの上に突出した隅棟の高さである



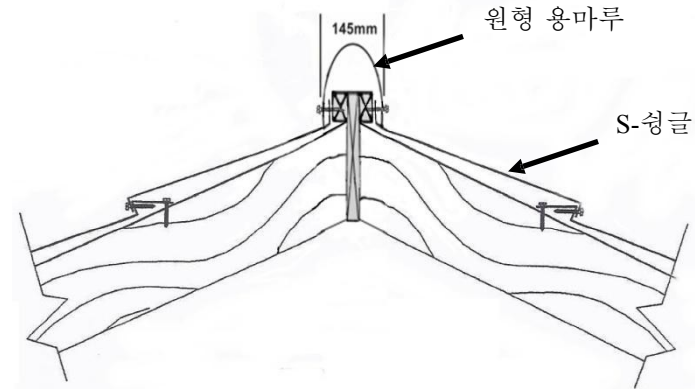
## 6. 主要部位施工方法



# ①棟施工法

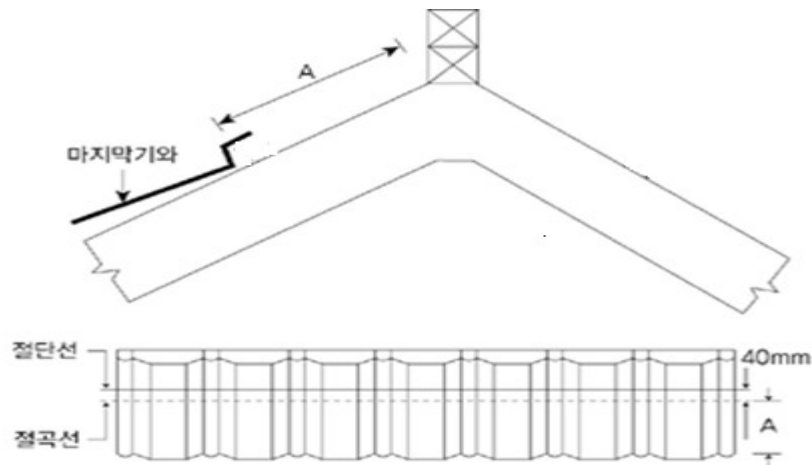


角型棟施工



円型棟施工

添付

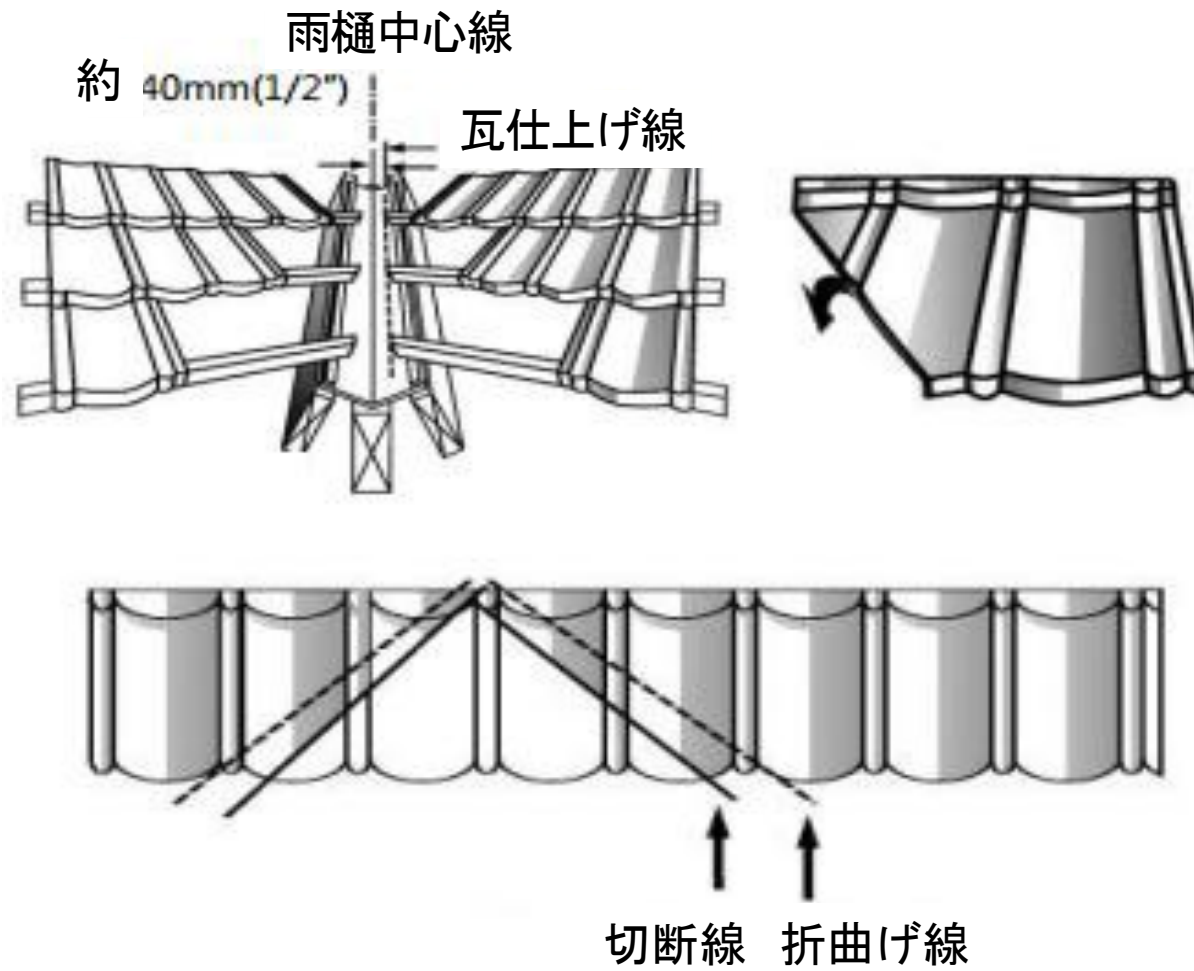


※最後の瓦で棟板までの距離(A)を測定し、ここで40mm (切り曲げ高さ加えて瓦切断線を表す。

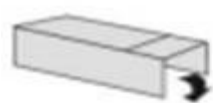
※瓦がねじれることを避けるために切断する前に曲げなければならない。



## ② 雨樋施工法



### ③ 棟仕上げ



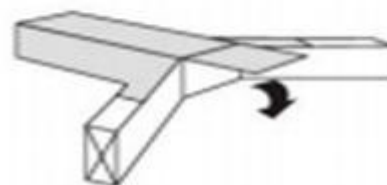
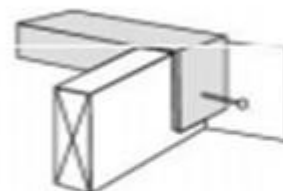
切る



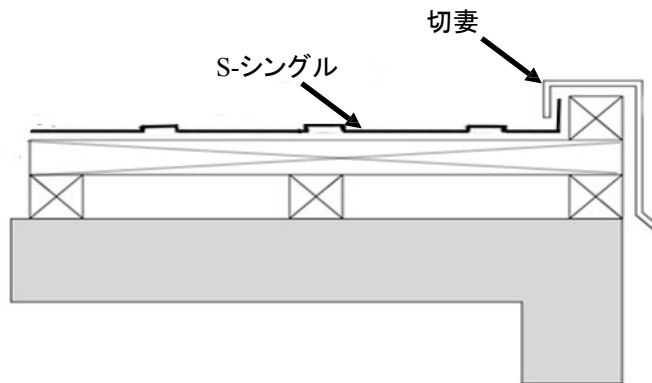
たたむ



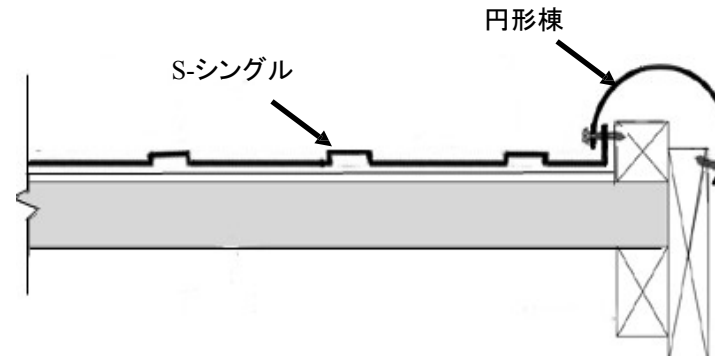
釘を打ち込んで仕上げ。



## ④切妻板施工法



雨樋施工時

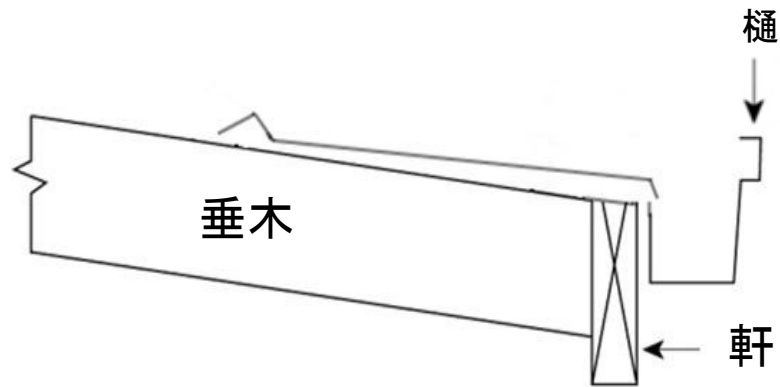


軒ラッシング 施工時

注意：

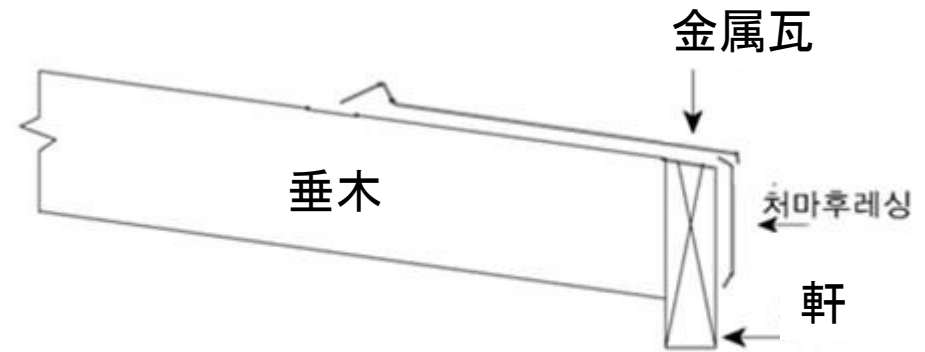
切妻の内側に入る瓦の先端は上に曲げ、雨水の流入を防止する。  
通常切妻を使用するが、円形棟または、角形棟を使い、より個性的なデザインの施工が可能である。

## ⑤ 鼻隠し工法



雨樋施工時

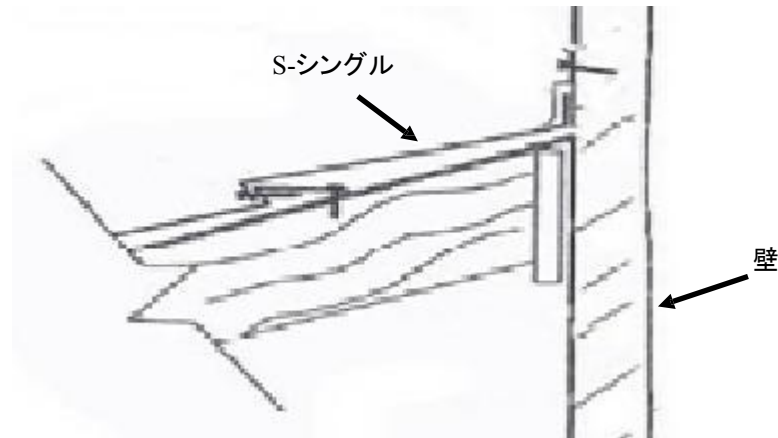
雨樋のために釘打ちが難しい場合、瓦の表面に直接釘打ちをするが、水が流れるへこみ部の真ん中を避けて釘付け後、確実な防水のためにシリコンや仕上げ接着剤で仕上げている。



軒ラッシング 施工時

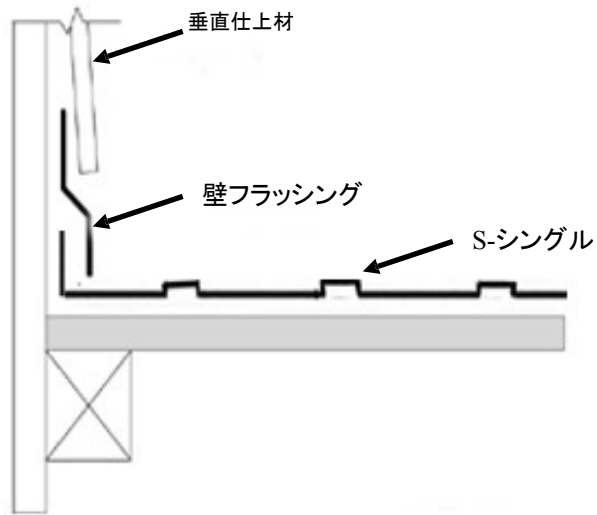
顧客のニーズと現場条件に応じて雨樋と軒ラッシングを選んで施工することができ、軒板仕上げのために両方を使用しなければならない場合もある。

## ⑥ 切妻屋根施工法

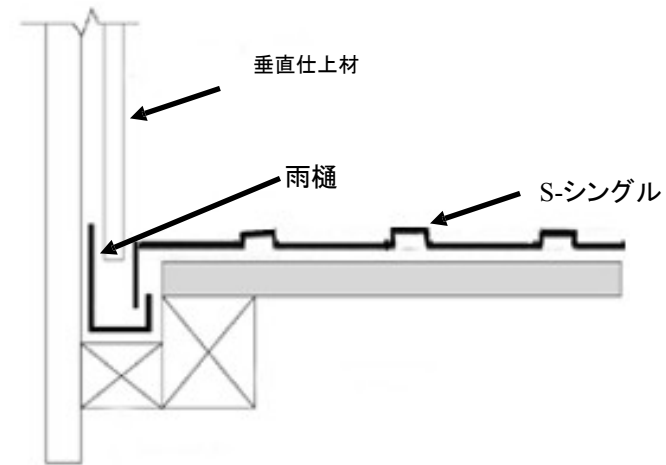


- ※切妻屋根と垂直に接している場合は、  
屋根瓦(または平板)を たたんで壁フレッシング内側に入れて施工する。
- ※垂直壁がコンクリートの場合、V字溝を出して、そこに壁フレッシング  
打ち込み(シリコン仕上げ)施工する。

## ⑦ 垂直壁施工法



雨樋施工時



軒ラッシング 施工時

垂直壁と接している、屋根面の場合、金属瓦をつないで垂直壁は、壁フレッシングにて仕上げる。もし、垂直壁に水が通るところがある場合は、雨樋（落水口）を設置する。

# 7.部材の名称と用途

